

2025年8月17日(日) 9:00~12:00

## 子どもが自分の課題に向き合うために

～ 自己理解を促す話しの聴き方～

早稲田大学インクルーシブ教育学会では、インクルーシブな学校や社会のために役立つことは何だろうと、学校の先生方や子ども達の支援に当たる方達といっしょに研修を続けています。

そんな中で「困っているのは、誰だろう?」という問いにぶつかることがよくあります。

「忘れ物が多い」「部屋が散らかっている」「行動が行き当たりばったり」「次はがんばるよ。と言いながらも同じ行動が繰り返される」「行動の切り替えが苦手」「スマホが手放せない」など、保護者や先生方からは、何とか支援をしたいけれど、本人が自覚してないんですよね」「うるさく言うと、キレられちゃうから声がかげにくい」という声も聞かれます。

今回は、子どもの自己理解を促すコツを理解し、子どもが自分のことを語りやすくする聴き方を演習をしていきます。



講師:早稲田大学 教育・総合科学学術院  
教授 本田恵子氏

講師からひとこと:

夏休みは、親子で向き合う時間が多くなりますが、トラブルを避けて本音で話し合えていないのではないのでしょうか。子どもたちからも、友だち関係に一步踏み込めない、親や先生たちに本音で話しができないという相談も受けます。この機会に、会話の例を持ち寄って、お互いに「本当に伝えたいこと」をじっくり聞き合い、自己理解を深める対話練習をしてみましょう。

【日時】2025年8月17日(日) 9:00~12:00

【場所】早稲田大学 中野国際コミュニティプラザ 115・116  
対面とオンラインのハイフレックス研修

【参加費】会員:無料

【申込方法】学会HP 申込フォーム・QRコードのいずれかから  
お申し込みください



【締め切り】参加申し込みと参加費振り込みは同時をお願いします。締め切り8月9日(土)

【お問い合わせ】[dev-dis-office@list.waseda.jp](mailto:dev-dis-office@list.waseda.jp) (インクル学会事務局)